

HOT TOPICS むらのわだい

7/12 有馬嘉太郎さん 2年連続知事賞受賞

7月12日群馬県園芸協会主催第4回群馬県ブルーベリー品評会が群馬県庁で開催され、有馬嘉太郎さんが出品した県育成品種「おおつぶ星」が2年連続で最高賞の群馬県知事賞に選ばれました。

高山村からは県育成品種部へ「おおつぶ星」を2点、その他品種の部へ「サミット」を1点出品しました。

有馬さんは第1回・第2回・第3回にその他品種の部で金賞を受賞されており、今回で4年連続の金賞受賞となります。

有馬さん受賞おめでとうございました。



7/18 第12区(梅沢)が 優良河川愛護団体として表彰

7月は、毎年「河川愛護月間」として住民の皆さんに参加していただき、河川愛護作業を実施しております。今年も河川の草刈にご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。

また、本年度の優良河川愛護団体として高山村第12区(梅沢)が知事及び県河川協会長より表彰されました。



6/16 婦人会 「クリーン作戦 1回目」

去る6月16日(日)朝8時半から約2時間、国道145号線沿線の本宿地区を中心にクリーン作戦が実施されました。

参加人数は9名で、車道の脇や草むらの中をくまなく歩き、たばこの吸い殻や、コンビニの袋がそのまま捨てられてるのが目立ちました。

生活の中でゆつたり、道路を歩くことがなかなか無いだけに、落ちていたゴミの多さに驚き、自分さえよければという無責任さにとがっかりしました。村内が「花いっぱい」でゴミはゼロになるよう願います。

拾い終わったあとの達成感！充実感を味わいました。





たくさんの方が集まり、早く元気になって帰ってきてほしいと黙々と草むしり、すっかりきれいになりました。

7月12日(金)、授業を終えた子供たちが校門を足早に去っていく中、プレイルームでは、5人の児童が尻高人形金松会の座員の人たちに指導を受けていました。

今年で15回目になる「伝統芸能教室」が10月に開催されるため、実演に向けて今年が2回目の練習日でした。最初に義太夫を聴き、話の流れを徐々に覚え、続いて人形を実際に動かし顔の向きや手の位置の動かし方等、細かなアドバースを受けていました。真剣にまた楽しみながら、上演に向けて頑張っています。

7/12

『小学校伝統芸能教室』に向けて

放課後練習

7/14

『感謝の気持ちを込めて』 12区みんなで草むしり

平日頃、後藤信雄さんが、梅沢公民館や周辺をきれいに草むしりや草刈りをしていただいているので、ゲートボールや公民館行事に参加する地区の人たちが気持ち良く使うことができ、いつも感謝をしていました。その後藤さんが、体調を悪くされ入院してからは、家の周りの草が日に日に伸び空き屋状態になってしまい、地区の人たちから「日頃の恩返しをしよう」と声があり、7月14日(日)、みんなで感謝の気持ちを込めて、後藤さん宅の草むしりを行いました。

7/7

婦人会 「ボランティア作業」



去る7月7日(日)午前中、吾妻養護老人ホーム駐車場周辺の草取り作業を行いました。16名の会員たちは、蒸し暑い中、汗だくになりながら背丈の伸びた草をむしり取る作業を黙々と

続けました。終わった後、きれいになった駐車場に高原を吹き抜ける風がとても心地よかったです。これからも細く長く、ボランティア作業を継続していきたいと思えます。

7/10

「社会を明るくする 運動パレード」実施



7月の社会を明るくする運動強調月間にあわせて、3日保護司・更生保護女性会の皆様のご協力のもと、村内パレードを実施いたしました。教育機関を訪問し、代表者の挨拶と「しおり人形」や「クリアファイル」等の啓発物品の配布を行い、運動に対するご理解とご協力、犯罪や非行の防止を推進する良い機会となりました。

また、小学生のお礼の言葉では、「友達を思いやる気持ち」が伝わりました。今後も地域一丸となり、見守り・支援活動にご協力をお願いいたします。尚、7月中に各世帯から頂いた募金は、青少年健全育成等を中心とする「社会を明るくする運動」や罪を犯した人の更生活動の為に使われます。ご協力ありがとうございました。

6/21

群馬パース大学の学生による

ボランティア作業

6月21日(金)、群馬パース大学の1年生(34名)の皆さんが、ボランティア作業で高山村役場に来庁しました。

学生の皆さんには、村の環境施策として実施している「花いっぱい運動」と「もったいない運動」についてお手伝いいただきました。

花いっぱい運動は、「高山村花いっぱいネットワーク」を中心に村内道路沿道の花壇整備や植栽活動を行っており、四季を通して村を訪れた方をやさしくもてなしてくれます。

花いっぱい運動のグループの方には、役場西駐車場において花壇整備をしていただき、サルビア、マリーゴールドの苗を植栽していただきました。一株一株丁寧に植え付けられ、とてもキレイな花壇に仕上がりました。

使用した苗は、村職員により4月下旬に一粒一粒種まきをし、地元の園芸農家の方に管理をしていただき、5月下旬に鉢上げ作業、6月下旬には植え付けが出来るようになり、各種団体にも苗が配布され村内道路沿道等で植栽活動が行われます。

サルビア、マリーゴールドは夏〜秋にかけて花を楽しむことができますので、本村にお越しの際には是非ご観賞いただければ

と思います。

もったいない運動は、「高山村環境inもったいない推進委員会」により3Rや環境問題など、私たちができる身近な環境対策について村民・事業者が協力し活動を行っています。

もったいない運動のグループの方には、もったいない運動での活動の一つとして実施している「エコキャップ運動※」により集められたキャップ以外の混在物(金属ふた、調味料用のふたなど)の仕分け作業をしていただきました。淡々と作業をこなし、1時間で90リットル用の袋に約10袋ものキャップを仕分けいただきました。

※エコキャップ運動とは、ペットボトルのキャップを集め、1kg(キャップ430個)当たり10円でリサイクルメーカーへ原料費として売却します。その売却収益はNPO法人「世界の子どもにワクチンを」日本委員会(JCV)に寄付され、各国にワクチンが届けられます。キャップ860個(20円)で1人分のポリオワクチンになります。

両グループとも慣れない作業だったと思いますが、今回の作業を通じて、今後、自身で何か取り組もうとした際の一助となれば幸いです。お疲れ様でした。

